

タンネウシ

7

月号



初夏の海鳥観察会

7月13日(土) 9:00 ~ 14:30

知床の断崖絶壁で繁殖する海鳥たちは子育ての真っ最中！初夏のオロンコ岩・フレペの滝周辺を散策しながら海鳥を観察します。

帰化植物調査

7月21日(日) 9:00 ~ 15:00

「子供の頃にはこんな草はなかった・・・」
そんな体験はありませんか？外国からきて日本でも増えている植物を「帰化植物」といいます。
身の回りで気付かないうちに増えている彼らの分布を調べる調査員を募集します。

詳しくはおじろ通信をご覧ください

～復元竪穴住居の愛称

まだまだ募集します！～

先月号でもお知らせしたように復元竪穴住居の愛称を募集しています。電話や葉書、封書、メールで応募ください。皆さんからの応募お待ちしております！

締切 平成14年7月12日(金)



博物館みどりの日

6月23日(日) 9:30 ~



作業内容・花の苗移植

- ・枝ひろい、除草などの野外観察園の整備
- ・林内ササ刈り実験

持ち物・軍手、長靴、剪定鋏

- ・汚れてもいい服装でお越しください

作業が終わりしだい野外にて焼き肉をします。

準備の都合がありますので、参加いただけるかは6月21日までに連絡をお願いいたします。

多くの皆さんの参加をお待ちしています。

草取りボランティア

7月10日・8月10日・9月10日

早朝 5:30 ~ 7:00

6月10日強風のなか、早朝草取りにご協力いただきありがとうございました。引き続き、ご参加よろしくおねがいいたします。

～ロビー展～

毛皮標本収蔵資料展

6月30日まで

知床博物館収蔵で普段公開していないヒグマ・ニホンカワウソ・海獣類など、知床に生息する哺乳類の毛皮標本を公開展示しています。

引き続き1970～1980年代のキャラクター人形も展示中です！

ロビー展のみの観覧は無料です

知床博物館とコンピューター

知床博物館は斜里町内ではコンピュータ先進地として有名です(?)。過去にはなつかしのPC-9801シリーズを使い、アニメーション「流水の動き」や「エゾシカの四季」を展示しました。また、月尾嘉男東京大学教授(現・総務省審議官兼務)を招いたインターネット関連の講演会を開催したり、網走支庁管内博物館協議会でもホームページ作成の研修会を主催しています。ちなみに博物館は、国が進めるIT講習会の担当部連絡局でもあります。これは、網走支庁管内では斜里町だけの事例です。

そしてこれまでに蓄積したノウハウを駆使し、現在、学芸員の手作りの展示用コンピュータが総計15台活躍しています(他に来館者用インターネット端末1台)。

これらを含めて、現在のコンピュータシステムを紹介しましょう。

裏面へ→